

かわさきパラムーブメント 推進フォーラムについて

■ フォーラム設立のねらい

オリンピック・パラリンピックは世界最大のスポーツ・文化の祭典です。

多くの人と同じ舞台を見つめるこの機会に、ほんの少し先のわたしたちのまちの未来像も共有しながら、それぞれの立場から「かわさきパラムーブメント」を実践、自分ゴト化する。

川崎の未来につながる「ムーブメント」として、市内に広く、着実に伝えていくためには、たくさんの共感を原動力に、行政はもちろん、市民、団体、企業等さまざまな主体がつながり、行動を起こしていただくことが必要です。

このフォーラムは「かわさきパラムーブメント」に共感する人が出会い、想いをカタチにし、アクションを起こす、連携・協働の場として設立します。

■ かわさきパラムーブメント推進フォーラムについて

位置付け	附属機関等の設置等に関する要綱における「懇談会」として開催
役割	<ul style="list-style-type: none"> ● 本市が目指すべきオリンピック・パラリンピックレガシーや取組の方向性に関する助言 ● かわさきパラムーブメントの推進に向けたプロジェクトの企画立案
推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ● 推進会議（全体会）：委員長（市長、成田真由美氏）、顧問（JOC、JPC）のほか有識者委員で構成 ※状況に応じて分科会を開催 ● プロジェクトチーム：各プロジェクト毎に編成。連携・協働する団体企業等もプロジェクトパートナーとして参加
委員任期	当初任期は平成30年3月31日までとし、再任は妨げないものとする
会議の開催回数	<p>推進会議：年2回程度 分科会：状況に応じて開催 （平成27年度はプロジェクト提案を分野別に3グループ程度に分かれて検討、各グループ1回で計3回の開催を想定） プロジェクトチーム：プロジェクトを提案した委員を中心に、適宜開催</p>

■ プロジェクトの企画立案について（平成27年度中）

1 1月中旬 ▶ 委員による取組アイデアの提案

- 「かわさきパラムーブメント」を推進する取組のアイデアを各委員が提案

1 1月中旬～12月 ▶ 提案内容の共有（分科会の開催）

- 分野別に分科会を開催し、各委員が提案したアイデアを共有（①健康・スポーツ、②ひとづくり・おもてなし、③まちづくり・先端技術などを想定）
- 実現可能性や実施主体（行政・民間・市民協働等）、実施時期、実施に向けた課題等について委員間で意見交換

2月 ▶ 推進会議にフィードバック

- 分科会の検討内容を共有。各提案のプロジェクト化の時期や実施手法等について意見交換
- 推進ビジョン案への取組アイデア掲載についての意見交換

3月 ▶ 取組アイデアのまとめ・プロジェクトチームの立上げ

- 取組アイデアの内容を整理し、かわさきパラムーブメント推進ビジョン（第1期）案に反映
- プロジェクト化が可能な提案について、委員と連携団体によるプロジェクトチームを立上げ、プロジェクト実施に向けた検討を開始

4月～ ▶ プロジェクトの実施・取組アイデアのさらなる具体化



■ かわさきパラムーブメント推進に向けたスケジュール案

